

Comments on Q5 (あなたが環境問題の解決に向けて意識していること)

No	氏名	居住地域	国名	所属機関種別	年齢	問5
W005	岸 秀彦	アジア	日本	企業	50代	残念ながらほとんど何もできていない。
W014	[ - ]	アジア	日本	大学・研究機関	50代	節電、節水、太陽光発電の導入、ごみの正しい分別、食べ残しをしない
W017	松下 和夫	アジア	日本	大学・研究機関	70代以上	できる限り車を利用しない。太陽光発電システムを自宅の屋根に設置。肉食(特に牛肉)を減らす。家庭用燃料電池を導入。照明はすべてLED。自動車は持っていない。
W029	[ - ]	アジア	日本	その他	70代以上	食品ロスを出さない。車の運転を控える。
W039	[ - ]	アジア	日本	大学・研究機関	50代	無駄な買い物をしない。 徒歩や自転車での移動を優先する。
W049	福田 敦	アジア	日本	大学・研究機関	60代	自家用車をEVにかえた。ゴミ分別の徹底によるリサイクルの推進。航空機に乗る時にカーボンオフセットを利用する。
W054	[ - ]	アジア	日本	大学・研究機関	60代	居住している鎌倉市の環境教育アドバイザーに就任し、市内の小中学生にSDGsや気候危機についてのレクチャーをして、微力ながら、子供を含めた一般の方々への啓蒙にも尽力しております。
W062	福島 由美	アジア	日本	その他	60代	プラスチック製品なるべく買わない、使い捨てのものを買わない、お菓子も個包装よりも大袋を選ぶ、庭づくりや畑づくりの応援。
W070	[ - ]	アジア	日本	大学・研究機関	50代	大学の教育研究者として、ひとりでも多く意識してもらえるように情報発信している。
W079	[ - ]	アジア	日本	大学・研究機関	40代	できるだけ階段を利用する、節水に心がける、家庭菜園の肥料は控えめにしている。
W085	矢内 秋生	アジア	日本	大学・研究機関	70代以上	プラスチック容器や包装材の消費をなるべく避けるようにしている。不必要な自動車等の長距離移動を控える。食生活ではなるべく肉食をしないようにしている。
W111	[ - ]	アジア	日本	大学・研究機関	60代	自分一人ができることは小さいけれど、習慣として資源を大切にする努力を続けることが重要です。まず自分の日々の生活習慣を変えることが、大きな社会的課題に立ち向かう方法だと信じて実践しています。
W118	[ - ]	アジア	日本	大学・研究機関	60代	低環境負荷生活を心がけている。特に省エネ、ゼロフードロス、商品選択など。
W130	坪内 彰	アジア	日本	大学・研究機関	70代以上	大学での講義や講演活動を通じて、多くの人に環境危機への意識を持ってもらいたいと思っている。
W133	[ - ]	アジア	日本	大学・研究機関	60代	授業を通して、若い世代が具体的なアクションを取れる機会を提供している。
W135	竹田 純一	アジア	日本	大学・研究機関	60代	電気ガス水道の消費を抑えるため、窓設置、薪ストーブ利用、里山保全による燃料の確保等により温暖化対策を図っている。その他、エネルギー面では、自動車はハイブリッド車を利用している。食料においては、田畠を耕し、化学肥料等を使わない自然農法により食料自給に努めている。
W143	和田 英太郎	アジア	日本	大学・研究機関	70代以上	個人ができることでは、普段の生活の中ではないと考えている。 何かやっても自己満足の域でない。
W153	三橋 規宏	アジア	日本	大学・研究機関	70代以上	使い捨て容器の使用制限、環境NGO10数団体への会費支払い、エアコンの冷暖房の節約など。
W163	[ - ]	アジア	日本	その他	70代以上	加齢で体調不良が顕在化、住環境を整えるために、暖房など、なかなか省エネルギーにはつながらないことを申し訳なく思っています。ただ、窓ガラスなどの二重化など、出来るだけ設備改善には配慮しています。
W171	西岡 秀三	アジア	日本	大学・研究機関	70代以上	電力のクリーンエネルギーへの切り替え、住宅断熱強化、公共交通利用、マイカー やめ、食品ロス防止
W186	中山 由美	アジア	日本	ジャーナリズム	50代	節電・節水、車の使用より歩くように心がけている。ゴミの削減やリサイクルに取り組んでいる。地球環境問題について啓発活動をしている。
W191	[ - ]	アジア	日本	企業	50代	日常生活での改善は見えにくいが、企業として目標を掲げ進めており、社員に対し計画的に教育している。
W197	小笠原 輝	アジア	日本	大学・研究機関	50代	3Rの実践。ライフサイクルの長いものを選択。フードロスの削減。支援。
W208	[ - ]	アジア	日本	ジャーナリズム	50代	投票の際に候補の環境政策を比べる。製品のライフサイクルを考えながら購買、廃棄する。
W228	道家 哲平	アジア	日本	NGO／NPO	40代	生物多様性My行動宣言に掲げられている5つの行動目標。職業として、自然保護活動に関わり、危機的状況の普及啓発や人材育成に力を入れていること
W232	[ - ]	アジア	日本	大学・研究機関	40代	投票し、自らの政治的な意思を伝える。
W236	黒田 裕樹	アジア	日本	大学・研究機関	50代	環境保護のため、できるかぎり、公共交通機関の利用や自転車、徒歩などの低炭素の移動手段を選ぶこと、植樹活動への支援や地域の清掃活動に参加するようにしています。
W245	[ - ]	アジア	日本	大学・研究機関	60代	ev自動車への乗り換えを行っている。またできるだけ公共輸送機関を使うようにしている。

Comments on Q5 (あなたが環境問題の解決に向けて意識していること)

No	氏名	居住地域	国名	所属機関種別	年齢	問5
W275	足立 直樹	アジア	日本	企業	50代	廃棄物をなるべく出さない生活をする。(ゴミになるようなものを受け取らない) モノを大切に使う。 環境に配慮している企業や製品を選択する。
W278	[ - ]	アジア	日本	大学・研究機関	50代	私は仕事が環境研究と環境教育ですので、一般的な感覚として何かをすることはほとんどありません。
W294	後藤 敏彦	アジア	日本	NGO／NPO	70代以上	個人として、太陽光発電は設置、買物袋は持参、食品廃棄物は可能な限り出さない、等々はしている。しかし、車がなければ生活は容易ではない、等々、個人では如何ともしがたい。
W310	太田 英利	アジア	日本	大学・研究機関	60代	ゴミの分別の厳格化、廃棄食品ゼロの徹底、台所排水からの油の除去、食材購入にあたっての産地の吟味の徹底
W318	[ - ]	アジア	日本	大学・研究機関	50代	講義や研究室ゼミなどにおいて、将来エンジニアとして活躍するときに、環境問題を適切に考慮し、なるべく正しい判断や選択ができるようなるための教育に取り組んでいます。
W330	[ - ]	アジア	日本	大学・研究機関	70代以上	講義資料などは電子データをシステムに掲載し、紙での配布はしない。学生からの課題やレポートの提出もシステムを利用し、紙の使用を最低限とする。
W340	[ - ]	アジア	日本	大学・研究機関	50代	授業や講演、研究発表において、一人ひとりが状況を知り、行動を変えることと、その仲間を増やして多数を形成することの大切さを説いています。とくに政治に関心をもち、政治家に気候変動や環境、ジェンダーについて日本の遅れを取り戻さないと、衰退は止まらないことを伝えることがイデオロギーを越えて重要だということを伝えています。
W353	[ - ]	アジア	日本	NGO／NPO	60代	食品ロスの削減や、瓶・缶・ペットボトル・衣料品のリサイクルを可能な限り実施するようにしている。 一方、生活用品や食料などを購入する場合も、同様なものがある場合は環境対策に積極的取組をしている企業の製品等を購入する様に心がけている。
W374	[ - ]	アジア	日本	大学・研究機関	60代	珈琲や食料品、衣料品等はエシカルなものを優先的に購入している。 夜更かしをせず、太陽光とともに生活するようにし、余計な電気を使わないようにしている。 自宅で太陽光発電をし、窓もペアガラス、暖房も床暖のみにしている。
W379	[ - ]	アジア	日本	中央政府	50代	省エネや環境配慮商品の選択などだが、これに加えて、学校等に出向いての授業なども時折しているため、意識啓発や次世代の育成といったことも、実践している。
W401	[ - ]	アジア	日本	その他	70代以上	個人的には、①太陽光発電+充電設備の導入 ②内窓の設置 ③日常生活での節電・節水などの取組み ④生ごみコンポストなどに取り組んでいます。
002	[ - ]	アジア	日本	大学・研究機関	50代	省エネルギーの生活を取り入れることをしている。別の言い方をすれば、出来る範囲でひと昔前の生活を取り入れている。駅までは歩く。エレベータは使わない。新聞紙を有効利用する…など。
007	早川 洋行	アジア	日本	大学・研究機関	60代	廃棄物を減らすこと。
009	[ - ]	アジア	日本	ジャーナリズム	50代	ごみの分別
013	齊藤 真人	アジア	日本	その他	70代以上	屋根の太陽光発電をできるだけ有効利用する。
022	山本 晴穂	アジア	日本	その他	70代以上	・資源のリサイクルに努めている ・フード・ロスを減らすように努めている
027	[ - ]	アジア	日本	大学・研究機関	70代以上	無駄なものやサービスは受けない。又、対応として個人の問題ではなく社会の変革や仕組みを変えることを目指していく。特に政治。そのため選挙の投票で意志表示。
032	前畑 進	アジア	日本	企業	70代以上	「人より素晴らしい生活をしよう」と思わないこと。
053	村野 健太郎	アジア	日本	その他	70代以上	公共交通機関を使用するか、徒歩自転車を利用。運転を止めて、タクシーにも乗らない。食品ロスをしないよう心がける。物を買わない。